

1. 2004年総括

本来であれば年初に発行したかったのですが、諸事情により今日に至ってしまいました。次号からはメンバー各位が1年を振り返り、新しい年の計画を立てるのに役立つように、遅くとも正月中の発行にしたいと思います。以下、2004年の総括報告です。

先ず、クラブの盛衰を握るメンバーですが、2004年は7人の方が入会されました。ただ、残念なことに退会、休会になった方もおり、2004年末のメンバー構成は会員2名、会友12名、賛助会員6名、計20名となりました。年初の18名からは差引で2名増えたこととなります。また、2005年に入ってから更に3名のメンバーが入会され、現時点では23名となっています。一昨年に引き続き増加傾向にありますが、今年も更に仲間の輪を広げ、当面の目標であるメンバー30名を目指したいと思います。引き続きメンバー各位の日常的な勧誘活動をお願い致します。尚、現時点でのメンバー構成は「3.MEMBER'S NEWS」に掲載しました。

次に活動の方ですが、ホームページに掲載している「2004年活動記録」によれば、活動回数は48回になり、日数では54日でした。主要な活動目標は「8月の夏休みクルージング」「春秋各1回の一泊クルージング」「月1回程度のレース参加」「2ヶ月に1回程度の体験セーリング」でしたが、8月11~15日「夏休み・式根島クルージング」は5日間を通じて天候に恵まれ、全員がヨットならではのクルージングを堪能されたことと思いますし、5月29~30日「房総布良クルージング」、11月6~7日「爽秋・初島クルージング」への一泊クルージングも楽しいものでした。レースは計5回参加しました。成績はまだまだ下位低迷ですが、少しずつ慣れてきており、実力の方も蓄積が出来始めていると感じています。また、体験セーリングは合計8回実施しました。沢山の方が試乗されましたが、その中から4名の方が入会されており、新人の勧誘には非常に有効な方法であることが改めて確認されました。今年も季節が良くなり次第、実施していく予定です。

最後に、「SUN RISE」の艇の状況ですが、参加者各位の日常的な清掃のお陰で、清潔さは維持されておりますが、9年目を迎え、船体・艀装関係に予想外の故障・損傷が発生しました。主要なもので、キャビンの採光窓の交換、バウハッチ修理、アッパーサイドステーの交換、メインハリヤードの交換、風向・風速・船速計の交換、ブーム取り付けステップの交換、タフラフの交換等ですが、ジブハリヤード、ロアーサイドステーも交換の時期に来ています。安全性の維持のため、引き続き重要度の高い順に修理・交換を実施します。また、今年からは一歩進めて、「SUN RISE」をより快適な空間にするため、キャビンマットカバーの交換、ソーラーベンチレーションの交換、コクピットハッチの取付等を実施したいと考えています。詳細は「4.SUN RISE maintenance」に掲載しました。

その他、2004年には「ブルーアンカークラブ」入会し、釣りイベントに参加しました。前々から釣りには関心を持っているのですが中々定着しません。偶には海の幸を狙って釣り糸を垂れる日を作りたいと思います。誰か牽引役を買って出てくれる人が出てくることを願っています。また、5月に「小笠原ダイビングツアー」、9月に「屋久島・宮之浦岳登山ツアー」を実施しました。後者についてはその後「SUN RISE 山の会」を設立し、2005年も既に2つの山行計画を立てています。ヨットクラブで

はありますが、色々なアウトドアに挑戦していきたいと考えております。

2. 2005 年活動計画

- 1.既に第1四半期は過ぎ、経過は活動記録にあるとおりです。2005年「初乗り」は1月3日で9人も集まったのですが、生憎の強風で出港できず、急遽三崎「くろば亭」での新年会になりました。“寒い時の海はどうも”と言うメンバーもあり、また、スキーのシーズンでもあるため、メンバーの参加率、スキッパー事情から週1回の活動維持は難しいかと思いましたが、三木スキッパーの協力も得て、この3ヶ月の活動日は10日間。週1回の活動が維持できました。また、レースにも月1回計3回参加しました。
- 2.主要なセーリング計画ですが、4月30日～5月1日「房総・保田クルージング」、6月「房総・布良クルージング」、7月17～18日「第8回 真鶴レース」、8月13～17日「夏休みクルージング」、10月の1泊クルージング、11月初旬の「初島クルージング」となります。夏休みクルージングは昨年に引き続き伊豆諸島で、特に人気の高かった式根島をベースに航程を考えたいと思います。往路はナイトで出発、復路は下田港経由を検討しています。
- 3.レース参加は月1回を設定しますが、昨年後半より定着してきており、参加を希望するメンバーが増えると考えています。基本を習得した後、セーリング技術を向上させるには、レース参加が一番有効な方法だと思いますし、また、それ自体エキサイティングで面白いものです。今後は参加状況を見て、月1回+ の設定も考えます。エントリーするレース候補は別紙「2005年H.M.Y.C.年間レース予定」を参照してください。レース参加は乗員5名としますので、希望者は早目の連絡、ドタキャン無しとしてください。また、帆走指示書でスタート前の手順、航路権規則の学習は必須です。
- 3.「体験セーリング」は5月以降、2ヶ月に1回を目安に実施します。先に報告しましたように、昨年はその中から4名の方の入会がありました。是非、メンバー各位の身近な方で、海に関心の或る方をお連れください。老若男女、日本人、外人は問いません。
- 4.「S R Y C 18周年」は8月7日の日曜日です。メンバー家族、友人をお連れください。セーリングの後、午後1～3時は恒例のガーデンパーティーです。
- 5.「SUN RISE 山の会」は6月に「尾瀬散策・燧岳登山」、9月第1週の「知床羅臼岳登山・半島横断」が確定しています。詳細は逐次ご案内しますので、関心のある方はお知らせください。尚、山の会の活動参加には「SUN RISE YACHT CLUB」のメンバーであるなしは問いません。
- 6.ブルーアンカークラブ主催のイベントは別紙「2005年ブルーアンカークラブ年間スケジュール」通りです。積極的に参加していきたいと思っております。何方かが釣りの道具や、技術面で幹事及び指導者になってくれることを期待しています。
- 7.活動予定の連絡方法は現在と同じです。毎月20日頃に翌月の「確定スケジュール」及び翌月以降の「活動予定」をホームページの「活動スケジュール」に掲載し、月次報でお知らせします。「連絡事項」欄には参加者、集合時刻、活動内容、留意事項等を逐次掲載します。また、活動日の前の水曜日頃に、Eメール「連絡事項(*/**)」で、より詳細な連絡を配信します。

3. MEMBER'S NEWS

2004年末のメンバーは以下のとおりです。

- [会員] 吉田 昌弘、三木 浩。以上 2 名
- [会友] 野田 道隆、奥野 文司郎、佐藤 一彦、浅利 健二、藤田 登功、日吉 信晴、大野 圭、小川 奈緒美、今井 宏宗、松本 拓也、奥岡 伸子、篠塚 亜寿香。以上 12 名
- [賛助会員] 今井 亮、鈴木 泰（在恵庭市）、阿藤 博之（在札幌市）、鈴木啓（在ロンドン）、東 昇（在海南島）、前田 哉（在洋上）。以上 6 名 計 20 名

2005 年 1 月以降、以下の方が入会されました。

- [会友] 市之瀬 裕子、立松 博史、奥村 朋子。以上 3 名 計 23 名

4. SUN RISE maintenance

2004 年に計画した 6 件は内 5 件を実施、1 件（10 番）が実施できませんでした。また、実施したものの完了できなかった 6、7、8 番は継続となりました。以上の 4 件に加え、新規の 7 件を加え、2005 年中に実施したい 11 項目を優先順位の高い順に並べました。

	項目	区分	区分	内容
1	定期船検	立会	業者	イトガヨットサービスに発注
2	ロアーサイドステー	交換	業者	イトガヨットサービスに発注
3	キャビンマットのカバー	交換	自主	ヤマハからカバーを購入して張替え
4	ソーラーベンチレーション	交換	自社	機器購入。 機器の取付直径が違うので穴の拡大工事。
5	ハルポート側の陥没修理	補修	業者	保険修理
6	キール塗装	補修	自主	キールの錆び部分をゲルコートで補修
7	ハルスターボ側の擦傷	補修	自主	3ヶ所の裂傷。ゲルコートで補修。
8	キャビン木部・床板のニス塗装	補修	自主	キャビン木部、床板のウレタン塗料を落としてニス塗装。
9	コクピットハッチ	取付	自主	機器購入。取付工事。
10	船台上のマリンボックス	作成	自主	現在の物は瓦解寸前。新規作成。
11	ガステーブル	修理	自主	ノズルの詰まりを掃除して再使用

5. 会の運営

1. 会則

SUN RISE YACHT CLUB の運営に関わる会則には「SUN RISE YACHT CLUB 会則」と「S R Y C 会員規定」がありますが、2004 年中の変更はありませんでした。現在ホームページに掲載されているものが最新版です。

2. コミュニケーション

【会報】

従来、メンバーには「会報」を郵送、「連絡文」を Eメールで配信してきましたが、今後は会報を「200*年報」のタイトルで当該年初に郵送、連絡文を「2005年**月報」のタイトルで前月

の 20 日頃に E メールで配信します。また、会員と会友には、都度の活動日の確認連絡を「連絡事項(*/**)」のタイトルで当該週の水曜日前後に E メールで配信します。今年は年度報の作成が遅れてしまいましたが、次号より年初に発行いたします。今後“会報”は上記 3 タイトルの総称になります。

【ホームページ】

特に大きな変更はしませんでした。遅々たる歩みですが少しずつ整備してきております。当面は現在の構成を維持しますが、ご意見、ご希望があればお寄せください。

【何でも掲示板】

メンバー間の情報交換の場として「何でも掲示板」を設定し、何人かの方が利用してくれるようになってきました。ヨット関連情報、魅力ある料理屋、商品情報、近況報告、行く先々の現地レポート等、皆さんに知らせたいような情報を入手されましたら、面倒がらずに投稿してください。現状では投稿者が掲示板に直接写真を添付することはできないのですが、リンクでの掲載は可能ですので、その際は投稿文と写真を山本宛メールしてください。代わって掲載します。尚、携帯からも投稿できます。

3. 関連文書

一昨年から以下の文書を作成、掲載してきています。有効に活用されているもの、余り出番のないもの等あるようです。今後、更に充実させていく予定です。

クルージング関連			
3-1	クルージング計画書	2004.5.28	スキッパーが作成します
3-2	クルージング装備・買回り品チェックリスト	2004.5.28	備品担当者が利用します
3-3	個人装備・携帯品リスト	2004.5.28	参加者用です
3-4	食料計画表	準備中	
「SUN RISE」デッキワーク教本			
4-1	艀装	2003.9.7	初心者必読
4-2	セールの畳み方	2004.1.21	
4-3	下架・上架・繫留	準備中	
4-4	セールのアップ・ダウン	準備中	
4-5	トレーニングパターンメニュー	2003.9.7	
4-6	リーフ及びリーフ解除の手順	2003.9.25	
4-7	セールチェンジ	2003.10.3	
4-8	アンカリング	準備中	
4-9	HMYCクルーザーレース実施要領 / 帆走指示書	2003.10.21	レース参加者は必読です
4-10	同上の抜粋	2004.5.6	
4-11	スキッパーの操船・帆走技術チェックリスト	2004.6.7	スキッパー目指す人必読
4-12	「SUN RISE」の艀装名称	近日中掲載	
4-13	「SUN RISE」の備品・工具の収納場所	近日中掲載	

4.SRYC Library

昔のファイルが見つかりましたので、取敢えずそのままホームページに掲載しました。行方不明になっているもの、現在の所持者の変わっているものがありますが、今年中には棚卸を完了する予定です。推測ですが書籍は8割以上は現物があると思われます。読みたい本がありましたらお尋ねください。

6.添付文書

以下の3件の2005年スケジュールを同封します。但し、メールには添付しておりませんので、ホームページをご利用ください。同一のものを掲載しております。

別紙 「2005年H.M.Y.C.年間レース予定」

別紙 「2005年ブルーアンカークラブ年間スケジュール」

別紙 「2005年葉山マリーナハーバースケジュール」

以上